

カーボンレポート

東京都低炭素ビル実績表示

この書面は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく「地球温暖化対策報告書」(都内の中小規模事業所を対象)により東京都に報告したCO₂排出量の実績等を、地球温暖化対策指針に基づいて表示するものです。

No.A0861-0497

報告書提出
事業者名

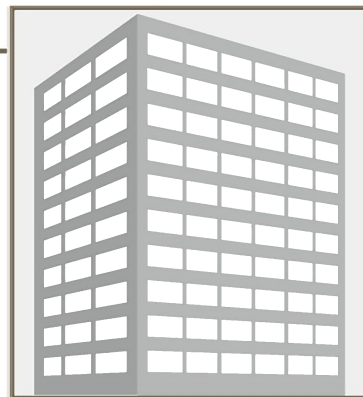
三菱UFJ信託銀行株式会社

事業所名

ルオーゴ汐留

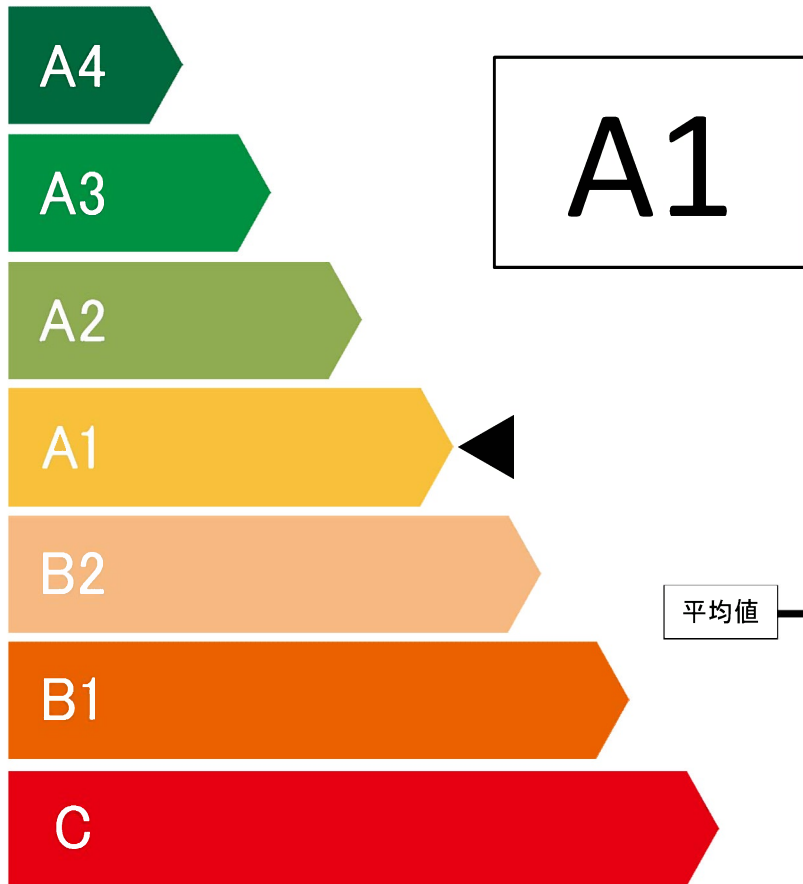
住所

港区東新橋2-3-3



| 実績年度 | 年間CO ₂ 排出量 | 延床面積 | CO ₂ 排出原単位 (延床面積当たりの年間CO ₂ 排出量) | 主たる用途 |
|-------|-----------------------|------------------------|--|-------|
| 2018年 | 566 t | 8242.61 m ² | 68.1 kg-CO ₂ /m ² | 事務所 |

ベンチマーク区分:テナントビル(オフィス系、中規模)



| ベンチマーク レンジ | CO ₂ 排出原単位 (kg-CO ₂ /m ²)の範囲 | |
|---------------|---|---------|
| A4 | ~ | 41.6 |
| A3+ | 41.6 | ~ 45.3 |
| A3 | 45.3 | ~ 49.1 |
| A3- | 49.1 | ~ 52.9 |
| A2+ | 52.9 | ~ 56.7 |
| A2 | 56.7 | ~ 60.4 |
| A2- | 60.4 | ~ 64.2 |
| A1+ | 64.2 | ~ 68.0 |
| A1 | 68.0 | ~ 71.8 |
| A1- | 71.8 | ~ 75.5 |
| B2+ | 75.5 | ~ 79.3 |
| B2 | 79.3 | ~ 83.1 |
| B2- | 83.1 | ~ 86.9 |
| B1 | 86.9 | ~ 113.3 |
| C | 113.3 | ~ |

※ベンチマークは、都内の中小規模事業所のCO₂排出水準(CO₂排出原単位の水準)を15段階で示す指標です。(詳細は、『自己評価指標(ベンチマーク)解説書』(東京都環境局発行)を参照)

※CO₂排出水準は、ビル側の地球温暖化の対策の推進状況だけでなく、ビルの稼働状況や入居者の取組等の影響を含むものです。

※本書面の記載内容は、第三者の検証を受けたものとは限りません。また、報告書提出事業者の事業所範囲についての内容であるため、区分所有等の場合、基本的にビル全体の内容と一致しません。共有の場合は、持分割合に応じたものとなっています。

◆ 地球温暖化対策の実施状況

| | 重点対策 | その他対策 |
|----------------|--|---|
| | 対策名 | 対策名 |
| 組織体制の整備 | テナントにエネルギー使用量提供 | テナントへの温暖化対策協力依頼 使用量に応じた料金体系等の採用 |
| エネルギー等の使用状況の把握 | 自ら入手可能な情報に基づく把握 関連他者からの情報を加えて把握 エネルギー使用量の前年度比較 | 過去のデータによる傾向の把握 |
| 運用対策 | 空室・不在時等のこまめな消灯 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 空室・不在時等の空調停止 共用部照明のフロアごとの管理 フロア共用部の温度の把握・設定 共用部のフロアごとの空調の管理 | 屋内駐車場換気の不要時間の停止 便座ヒーター等温度の季節別設定 自動販売機の休日・夜間照明停止 |
| 設備保守対策 | 空調フィルターの清掃・点検 | 換気フィルターの清掃・点検 |
| 設備導入対策 | | |

上記は、本事業所が実績年度に実施した対策です。

◆ 補足説明(自由記入)

◆ 注記

ビルのCO₂排出原単位(延床面積当りの年間CO₂排出量)は、ビルの断熱性能、設備・機器のエネルギー効率及び運用・保守管理状況を、総合的に示すビルの省エネルギー指標です。東京都が提供するベンチマークは、中小ビルのCO₂排出原単位の平均値を用途別・規模別に示しており、その平均値から個々のビルのCO₂排出原単位がどの程度離れているかをみることで、当該ビルの低炭素レベル(省エネ性能)を評価することができます。

なお、ビルのCO₂排出原単位は、空室率、駐車場や電算室の有無、稼働時間、入居テナントの種類や入居テナントのエネルギーの使い方等によっても影響を受けます。ベンチマークは、こうした様々な要因も包含した平均値を示していますが、省エネの取組以外の要因が著しく大きい等の場合、評価者は、これらの要因がどの程度、CO₂排出原単位に影響を与えているかを考慮する必要があります。詳細は、『自己評価指標(ベンチマーク)解説書』(東京都環境局発行)をご参照ください。